

## 米の立体設計ソフト「Fusion 360」 資格試験に日本人で初めて合格

お ばら てる き  
小 原 照 記さん

# ひと



「スキルを身に付けることで人は変われる。人生を豊かにするために学びが必要だ」。3次元コンピュータ利用設計システム(CAD)のソフト「Fusion 360」を提供するオートデスク社(米国)の認定技術者資格を、日本人で初めて取得。十分な専門知識があり、的確にソフトを活用できると国際的に認められた。岩手大を卒業し北上市内で事務職をしていたが、「コンピュ

ーターを使ったものづくりをしたい」と思い、北上高等職業訓練校の講座を受講。3次元設計能力検定試験を高得点で合格した。神奈川県で自動車部品設計の仕事に就いたが「自分で設計した部品を世の中に出せる貴重な経験をさせてもらった。今度は地元で恩返しをしたい」と、北上市のいわてデジタルエンジンア育成センター講師になった。

これまで子供や学生、社会人など千人以上を指導し、2015年度からは副センター長を務める。「スキルがあれば地方でも全国に負けない仕事ができる。良い人材を育てて地元で活躍してもらうことが夢。進化し続けるソフトに対応し、日々精進したい」と目を輝かせる。休みには3次元CADの初心者向けの解説ブログを書くのが趣味。同市出身、33歳。

(報道部・山本直樹)